

た か は ぎ

2017. 5
No.144

議会だより

平成29年第1回定例会

会期 3月3日～3月22日

議案に対する質疑	3
討論	4
委員会審査報告	5
市政に対する一般質問	7

下君田 松岩寺

平成 29 年第 1 回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第 1 号	専決処分の承認を求めることについて（平成 28 年度高萩市一般会計補正予算（第 4 号））	12 月 28 日の地震による災害復旧事業を緊急に実施するため、9,445 万 1 千円を増額補正をしたことを報告するもの。	原案承認
議案第 1 号	高萩市教育委員会の委員の任命について	関矢光良氏（島名）が任期満了となるため、再任について同意を求めるもの。	原案同意
議案第 2 号	高萩市公平委員会の委員の選任について	小島英比古氏（上手綱）が任期満了となるため、再任について同意を求めるもの。	原案同意
議案第 3 号	高萩市固定資産評価審査委員会の委員の選任について	沼田光正氏（高萩）が任期満了となるため、再任について同意を求めるもの。	原案同意
議案第 4 号	高萩市固定資産評価審査委員会の委員の選任について	神代 澄氏（上手綱）が任期満了となるため、再任について同意を求めるもの。	原案同意
議案第 5 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	蛭田隆久氏（上手綱）が任期満了となるため、再任について意見を求めるもの。	原案同意
議案第 6 号	平成 28 年度高萩市一般会計補正予算（第 5 号）	歳入歳出それぞれに 5,090 万 6 千円の増額補正。国民健康保険事業への繰出金を増額する他、事業の状況により減額するもの。	原案可決
議案第 7 号	平成 28 年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	財源の増減及び歳入歳出それぞれに 446 万 6 千円を減額するもの。	原案可決
議案第 8 号	平成 28 年度高萩市介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	保険事業勘定に 3,348 万 5 千円を追加するもの。	原案可決
議案第 9 号	地方公務員の育児休業等に関する法律等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	人事院勧告に基づき、介護休暇、育児休業制度等の見直しをするもの。	原案可決
議案第 10 号	高萩市市税条例等の一部を改正する条例の制定について	地方税法等の一部改正に伴い、個人住民税、法人市民税等の改正をするもの。	原案可決
議案第 11 号	高萩市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正について	処分期間を延長し、処分量定の加重軽減に幅を持たせるもの。	原案可決
議案第 12 号	高萩市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	財政状況を考慮し、市長等の給料削減の特例期間を延長するもの。	原案可決
議案第 13 号	高萩市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	消防職員の、機関業務手当の見直しをするもの。	原案可決
議案第 14 号	高萩市民センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	創業支援施設を設置し、使用料を定めるもの。	原案可決
議案第 15 号	高萩市建築確認申請等手数料条例の一部改正について	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づき手数料を追加するもの。	原案可決
議案第 16 号	高萩市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	国の定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、職員配置の特例などを改正するもの。	原案可決
議案第 17 号	高萩市介護保険条例の一部改正について	消費税率の引上げ延期に伴い、保険料軽減措置を継続するもの。	原案可決

平成 29 年第 1 回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
議案第18号	高萩市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部改正について	介護保険法等の一部改正に伴い、小規模な通所介護及び療養通所介護が地域密着型サービスに移行したため、指定基準の規定を整備するもの。	原案可決
議案第19号	高萩市地域包括支援センターの人員等の基準に関する条例の一部改正について	介護保険法施行規則の一部改正に伴い、地域包括支援センターに置くべき主任介護支援専門員の基準を追加するもの。	原案可決
議案第20号	高萩市建築基準条例の一部改正について	駐車場法施行令の一部改正に伴い、換気装置に係る基準を緩和するもの。	原案可決
議案第21号	高萩市青少年問題協議会設置条例の一部改正について	会長及び委員の要件等について見直しを図り、専門知識を有する人材を確保するもの。	原案可決
議案第22号	高萩市道路線の変更について	県道の道路改良に伴い、路線の起点・終点を変更するもの。	原案可決
議案第23号	中戸川辺地総合整備計画の変更について	市道 104 号線、3085 号線の道路改良工事等を行うため整備計画を変更するもの。	原案可決
議案第24号	大能辺地総合整備計画の策定について	小滝沢キャンプ場のトイレ整備を行うため整備計画を策定するもの。	原案可決
議案第25号	平成 29 年度高萩市一般会計予算	平成 29 年度当初予算 131 億 4,500 万円を定めるもの。	原案可決
議案第26号	平成 29 年度高萩市国民健康保険事業特別会計予算	平成 29 年度当初予算 36 億 1,400 万円を定めるもの。	原案可決
議案第27号	平成 29 年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計予算	平成 29 年度当初予算 3 億 2,400 万円を定めるもの。	原案可決
議案第28号	平成 29 年度高萩市介護保険事業特別会計予算	平成 29 年度当初予算 26 億 2,600 万円を定めるもの。	原案可決
議案第29号	平成 29 年度高萩市霊園事業特別会計予算	平成 29 年度当初予算 1,030 万円を定めるもの。	原案可決
議案第30号	平成 29 年度高萩市水道事業会計予算	平成 29 年度当初予算 9 億 363 万 9,000 円を定めるもの。	原案可決
議案第31号	平成 29 年度高萩市工業用水道事業会計予算	平成 29 年度当初予算 3 億 6,584 万 2,000 円を定めるもの。	原案可決
	議員の派遣について	本庁舎再建工事の進捗状況調査に議員を派遣するもの。	原案可決
決議案第 1 号	地域医療を担う公的医療機関の開設者として、責任ある運営をするよう求める要請書の提出について	高萩協同病院が、診療体制の縮小につながるよう、責任ある運営を茨城県厚生農業協同組合連合会に求めるもの。	原案決議
決議案第 2 号	道の駅に関する特別委員会設置に関する決議の提出について	道の駅整備の可否について、調査検討をするための特別委員会を設置するもの。	原案決議
決議案第 3 号	議会改革特別委員会設置に関する決議の提出について	議会改革をさらに推進するため、特別委員会を設置するもの。	原案決議

議案質疑

議案第6号 平成28年度高萩市
一般会計補正予算(第5号)

平 正三 議員

質問 有害鳥獣被害防止対策補助金の内容について伺う。

産業建設部長 イノシシを捕獲し、焼却等の処分を行った猟友会高萩支部の会員に交付している補助金は、補助金の額は一頭1万円から1万5千円を補助しています。当初予算で120頭と見込んでいたが、捕獲頭数を220頭と試算し、125万円増額補正するものです。

質問 ハクビシン、イノシシによる農作物の被害状況と捕獲の方法について伺う。

産業建設部長 平成27年度のイノシシによる被害は面積で472アール、金額で約370万円です。捕獲方法は銃による捕獲53頭、わなによる捕獲142頭です。

質問 猟友会の高齢化を指摘されているが、新たに資格を取得された人はいるのか。

産業建設部長 直近3か年で狩猟免許の新規取得者はおりません。

議案第24号 大能辺地総合整備
計画の策定について

今川 敏宏 議員

質問 この計画の内容とメリットを伺う。

企画部長 小滝沢キャンプ場のトイレ改築事業に関わる計画で、辺地等で公共施設の整備が必要になった場合、総務大臣に提出するものです。

総務部長 辺地対策事業債は起債充当率が100%であり、そのうち交付税措置率が80%となり、他の起債メニューと比べまして、他災害復旧事業債を除くと最も有利な財源措置のあるメニューです。



現在の小滝沢キャンプ場トイレ

討論

議案第25号 平成29年度高萩市
一般会計予算

反対討論 平 正三 議員

道の駅基本計画策定に1343万3千円が予算化されている。高萩市の道の駅整備に係る概算事業費は、約15億円から25億円と説明されているが、高萩市の財政負担は10億円になると思われる。

大型店やスーパーが5店舗あり、地元農産物等も取り扱っており、地域の産業振興、市民の利便性の向上になるとは思われない。

道の駅事業よりも、今、市民に求められているのは、福祉や暮らしを充実する施策である。

一つは、子育て支援策として学校給食の無料化、高校生まで医療費助成の拡大などである。

二つには、大災害時に住民への情報伝達手段として、FM放送設備を活用した全世帯への緊急告知FMラジオの設置を行うことである。

三つには、福島第一原発事故による放射能汚染の影響から子供の健康を守るために、甲状腺再検査を行うことである。

こうした施策が予算に反映されず、反対するものである。

請願・陳情の審議結果

件名	結果
「茨城県厚生農業協同組合連合会に対し、地域医療を担う公的医療機関の開設者として、責任ある運営をするよう要請すること」を求める陳情	採択

請願・陳情

委員会審査報告

総務産業委員会

3月14日、当委員会に付託された報告1件議案12件の審査を行った。

○平成28年度高萩市一般会計補正予算(第4号)

問 道路災害復旧事業の工事内容を伺う。

答 昨年12月28日の地震により被災した道路法面を復旧する工事であり、市道104号線(中戸川)については、復旧延長52・0mで「鉄筋挿入モルタル吹付法枠工」で計画している。市道4023号線(横川)については、復旧延長28・5m「植生基材吹付法枠工」で計画している。



市道104号線(中戸川)法面崩壊箇所

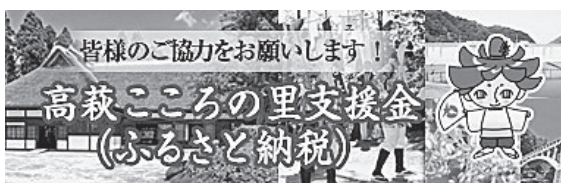


市道4023号線(横川)法面崩壊箇所

○平成28年度高萩市一般会計補正予算(第5号)

問 ふるさと納税340万7千円(寄附金)の内容を伺う。

答 昨年10月〜12月までの寄附金で、142名の方より頂きました。うち、市職員からは、43名です。



文教厚生委員会

3月13日、当委員会に付託された報告1件議案8件の審査を行った。

○平成28年度高萩市一般会計補正予算(第4号)

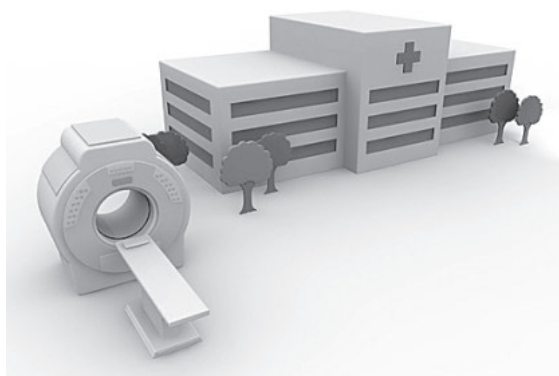
問 国民健康保険特別会計への繰出金1億2076万2千円増額の主な要因について伺う。

答 要因は2つあります。被保険者数の減により2245万6千円の税の減収が見込まれること。今年度の医療費の支払額が少なく推移していることに伴い、共同事業交付金が1億306万6千円減額される見込みであることからです。



問 地域医療体制確保経費997万4千円の減額理由について伺う。

答 国からの特別交付税の算定見直しがあり、平成27年度は、10割算入だったものが、今年度は8割算入に減額となったことによります。さらに、財政力に応じた減額もあり、市から交付する額の3分の2が特別交付税、3分の1が一般財源を投入する見込みになります。



問 子育て応援通勤支援経費277万9千円の減額について伺う。

答 当初の見込みは月額5千円を限度額に50人分の積算を計上しましたが、実際の申請者が7名であるため減額補正するものです。

予算特別委員会

総務産業委員会所管

○平成29年度高萩市一般会計予算

問 道の駅基本計画策定委託料

1327万8千円について伺う。

答 平成28年度に策定する基本構想に基づき、より詳細な内容となる基本計画を策定するため、委託事業として実施する予定です。平成29年度の段階では、さまざまな可能性について協議を進めながら、実施設計、実施計画に進んでいくべきかどうかの判断をしてまいりたいと思っております。

問 農産物特産品開発チャレンジ事業補助金450万について伺う。

答 花貫フルーツほおずき倶楽部が行うほおずきを用いた特産品開発100万円、一般社団法人高萩市観光協会が行う酒米を用いた日本酒の開発関係に対する補助金350万円を計上しております。

問 地域おこし協力隊経費2041万4千円について伺う。

答 平成28年度に委嘱した協力隊3名の継続と、29年度、新たに2名募集し、定住移住コンシェルジュとして委嘱するものです。

問 本庁舎管理委託料1222万4千円について伺う。



花貫フルーツほおずき圃場

答 新庁舎では免震装置や非常用発電設備などの、新規導入設備や設備の保守点検費用が増えております。また、庁舎面積が大きくなることに伴い、法定点検項目の増加などがあります。

問 平成29年度の一般会計予算は、前年比1.8%増ですが、本庁舎災害復旧事業費を除くと前年比何%になるのか伺う。

答 本庁舎災害復旧事業費は6億2910万円です。この費用を除きますと122億8090万円となり、本庁舎災害復旧事業費を除いた平成29年度の一般会計当初予算額の対前年比は2.2%の減となります。

文教厚生委員会所管

○平成29年度高萩市一般会計予算

問 ファミリーサポートセンター委託料の事業内容について伺う。

答 子育てに関して援助を受けた人と援助を行いたい人が会員となり、子育てに関して助け合うサービスを提供する組織を立ち上げ運営を委託するものです。

問 こうのとり応援事業経費の内容について、お知らせください。

答 前年度まで特定不妊治療費の助成経費としていたものです。これは子供を望む夫婦への支援として、体外受精、顕微受精など特定不妊治療に対して、また男性の外科的不妊治療の助成に加え、今年度からは不育治療ということ、不育症の検査または治療が必要とされた方に対して、年間5万円を限度に、通算5年間助成をする内容を加えております。

問 市民球場リニューアル記念事業の内容について説明を求む。

答 市民球場の改修工事完了に伴いまして、記念試合と少年野球教室の2つの事業を実施します。記念試合はスポーツ少年団の試合と明秀学園日立高校と作新学院、及び佐久長聖高校との記念試合を予定しております。少年野球教室は、プロ野球選手を指導員として迎え、小中学生100名程度を対象

とした野球教室を開催する予定です。実技の野球教室終了後は文化会館でプロ野球選手によるトークショーも行う予定です。一流選手のプレイや指導を間近で感じることで、市民や子供たちに夢や感動を与え、スポーツ振興につなげていきたいと考えております。



改修後の市民球場

特別会計・企業会計

国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、霊園事業の各特別会計並びに水道事業、工業用水道事業の各企業会計予算について審議しました。

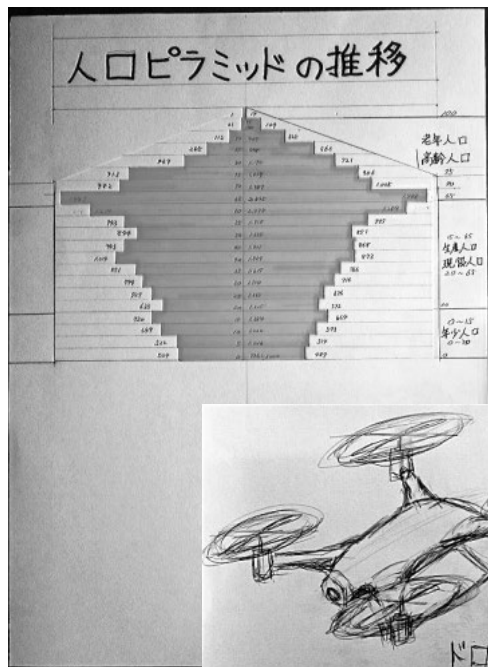


今川敏宏 議員

人口ピラミッドについて

質問 人口ピラミッドは、さまざまな計画を考える上で基礎・基本となる重要な要素です。高萩市の人口ピラミッドの推移を考えるに、今からでも手を打てば100年後には理想の人口ピラミッドをつくることは可能です。では目下の課題は何か。それは出産支援と子育て支援をもっと拡充することと、高齢者が元気で社会貢献に参加してもらうことだと思えます。見解を伺います。

地方創生政策担当部長 人口減少や少子高齢化の進行は、短期的に解決することは難しく、50年、100年といった超長期的な視点を持って若い世代の結婚、出産、子育てに対する希望の実現を図るなど、今しっかりと人口減少対策を行い、長期的な対策を行っていくことが重要と考えています。



ドローンの導入・活用について

質問 ドローンの機能で特筆すべきは情報収集力だと思います。例えば災害時や事故・火災発生時など、人が近づけないような現場に空から飛んでいって、現場の様子を撮影し、中継することができま。危険な場所に職員を行かせる前に、現場をより早く、より安全に確認できます。他にも活用メリットは高く、導入してはどうですか。見解を伺います。

市民生活部長 ドローンの有効性は十分に認識していますが、他市の導入事例などを参考に調査研究してまいりたいと考えています。



寺岡七郎 議員

道の駅について

質問 行政の責任で行わなければならない事業がたくさんある中で、道の駅を最優先しなければならぬ理由について、まだ理解ができません。

高萩の財政事情の中で、道の駅に取り組むという事は絶対失敗は許されません。失敗があれば大変な財政負担になり、その責任は重大であります。

その責任を認識したうえで道の駅に取り組もうとするならば相当の自信があるものと思えますがその自信はどこから来るものかお伺いします。

地方創生政策担当部長 道の駅は道路利用者のための休憩機能や情報発信機能を有する他、近年では産業振興、防災や観光振興等の活力ある地域づくりに資する機能が強化された地域振興の拠点施設となっております。

全国の事例から道の駅の設置により期待できる効果としましては、交流人口の増加、農業産出額の増加、特産品の充実等の地域ブランドイメージの向上、地域の雇用創出等が挙げられます。市の産

業振興の目的を同時に達成し得る、道の駅を整備する意義は大きいと考えます。

質問 私が問題とするのは、道の駅の基本構想を知ってわずか10日間で道の駅をやるかやらないかの議決をしなければならぬのは、あまりにも無謀なやり方でありま。おそらく道の駅は、大変な市民負担になるだろう。そういう危険性が極めて大きい事業であることを申し上げます。





坪和久男 議員

コンプライアンス対応について

質問 平成27年12月公表の職員による横領事件を受け、平成28年4月1日に高萩市職員倫理規程が制定されたが、平成28年8月にハラスメント行為、12月には酒気帯び運転で検挙される事案が発生した。市民の信頼回復のため、再発防止についてどのように課題を捉え、対策を講じるのか伺います。

市長 課題としては、職員一人一人が法令遵守の重要性を認識することであり、そのための意識改革が必要不可欠であると考えております。今後も継続的にコンプライアンスに関する研修を体系化し、本年10月ごろには、外部講師を招いての研修も予定をしております。また、違反者に対する処分基準の厳格化を図るために、高萩市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正を提案いたしており、停職、減給の対象期間を、6月から1年にしたいと考えております。さらに、現在の高萩市職員倫理規程を、あらゆるハラスメントに対応する規定にするための改正を行っており、本年4月から施行する考えであります。

関根川整備計画について

質問 今年度、茨城県で検討している関根川水系河川整備計画について、対象区間と河川工事の施工箇所を伺います。

産業建設部長 対象区間は関根川が河口から7・85km、関根前川が関根川合流点から5・5kmとなっております。河川工事は河口から関根川と関根前川合流点までの4・5kmの河道整備を進め、整備の進捗を考慮しながら、必要に応じて上流区間へと移行してまいります。



関根川と関根前川合流点（朝香神社下）

その他の質問

○安全衛生管理体制について
○交通安全対策について



渡辺悦夫 議員

都市計画道路3・4・1号の事業計画について

質問 都市計画道路3・4・1号線に接続します常陽銀行脇の都市計画道路3・5・2号線は、昭和21年に指定され、70年忘れ去られた計画道路であり、さらに昭和54年に一方通行に規制され現在に至っております。近隣住民には多大なる不便をかけてきた37年間であります。地権者との交渉がなぜ遅々として進んでいないのか、詳しくお知らせください。

現在、社会情勢も大きく変わり、人口も間もなく2万8千人台に減少し、高萩高校生も300人台になります。本路線の一方通行を解除できないかお知らせください。

産業建設部長 都市計画道路3・5・2号高萩停車場線の未整備箇所的一方通行解除に向けた協議及び方策についてですが、今のところ、本路線の一方通行解除は困難であります。

質問 一方通行の指定解除については難しいとのことでしたが、みんなで知恵を出し合い、あるいは市長の政治力を発揮していただき、一方通行の指定解除に御尽力

いただければ幸いです。市長の思いとやる気をお伺いしたい。

市長 都市計画道路3・5・2号高萩停車場線は、地権者の御理解を得ることが必要と考えておりますが現状は御理解が得られる状況にはありません。今年度に入り、再度、交渉ができるよう調整をお願いしているところでございます。今後とも、地権者の御理解が得られるよう、交渉を続けてまいります。



市道3・5・2号線 一方通行部

その他の質問

○行財政健全化計画について



平 正二 議員

高萩協同病院問題について

質問 高萩協同病院で、診療科の減少の話があり、病院がなくなるのではとの市民の不安の声が聞かれる。市長はどのように認識し、対応しようとしているのか。

市長 4月から一部の診療科は休診となるが、病院の撤退はなく、むしろ内科の常勤医師が3名となり入院患者への対応も可能となることや、外科系診療科との協力により、病院全体の診療体制は強化されると聞いている。

子供の甲状腺検査について

質問 福島原発事故による放射能汚染の影響から子供たちの健康に対する安心のために、市の責任で子どもの甲状腺再検査を行うべきである。

市長 甲状腺検査は、広域かつ長期的に調査が必要で、多角的・専門的見地から検査結果を判断すべきであり、市独自の再検査の実施は、今のところ考えていない。

高校生までの医療費助成の拡大について

質問 現在、医療費助成を高校生

まで拡大している市町村の状況について伺いたい。

市民生活部長 入院、外来で10市町、入院のみは1市である。

質問 高萩市が高校生まで医療費助成を拡大した場合の財政負担はいくらになるか。

市民生活部長 新たに約850万円必要と見込まれる。

質問 さらなる子育て支援を充実させるために、高校生までの医療費助成の拡充が必要であり市長の考え方を伺いたい。

市長 本市では子育て支援策として様々な事業に取り組んでいることから、現時点で行う考えはないが、県内市町村の動向を注視していきたい。



県北医療センター高萩協同病院

その他の質問

○就学援助制度について



大森要一 議員

道の駅について

質問 道の駅基本構想案に関し、市民の意見等を募集し始めましたが、市民からの反対意見が多かつたら見直すのでしょうか。意見を聞くのであれば、もっと早く道の駅構想の案を示し、意見公募を行うべきであったと考えます。

地方創生政策担当部長 基本構想案の策定に当たっては、学識経験者や市民のほか農業や商業関係者、観光関係者等で構成される高萩市道の駅整備検討委員会を設置し、白紙の状態から検討を進めてきました。市議会への説明やパブリックコメントについては、中途半端な形ではなく、基本構想を案の形で取りまとめから行う必要があったことから、2月23日に議会全員協議会において議員各位へ説明した後、同月27日にパブリックコメントを開始したところです。

また、反対の御意見など多様な議論があることは望ましいものと考えます。その御意見の趣旨を十分に勘案し、今後より詳細な検討を行う中で、現在未確定のことを明らかにし、道の駅設置の意義について丁寧な説明を心がけます。



質問 道の駅の運営は、第三セクター運営であろうかと思いますが、運営によっては、甚だ問題であると私は考えます。

地方創生政策担当部長 ほかの道の駅の運営形態を見ますと、第三セクターが一番多く、他には開発公社や民間企業、NPOのほか自治体直営などさまざまなケースがあります。なお具体的な運営主体や手法は、平成29年度以降に検討していくこととなります。





大足光司 議員

高萩市立地適正化計画素案について

質問 立地適正化計画の意義や背景、また目的などをお聞かせください。

地方創生政策担当部長 今後のまちづくりにおいては、高齢者や子育て世帯にとって、安心で健康で快適な生活環境を実現や、財政面及び経済面において、持続可能な都市経営を実現することが大きな課題となっています。

この誘導施策は、高萩駅西側の約0.82平方キロメートルを居住、都市機能誘導区域と計画しており、居住誘導として、空き家空き地の活用や、交通弱者である高齢者世帯や子育て世帯を主に誘導するための公共交通機能を強化、家賃補助、住宅購入費補助、住宅リフォーム支援の充実等の施策を検討しています。

都市機能誘導区域の誘導施設としては、大規模商業施設や食品スーパー、高齢者福祉施設、子育て支援施設の設定等を検討しており、その施策として、国から民間事業者への直接補助である都市機能立地支援事業の活用その他、市独

自の支援として、奨励金や税等の減免措置を講じるなど、事例に応じて事業者に立地を促していきたいと考えています。小規模な商業施設等、開業を促すには、空き店舗のリノベーション支援や創業支援を行ってまいります。



その他の質問

- 市職員の定員管理、定員の適正化計画の見直しについて
- 市消防職員の適正は委員について



菊地正芳 議員

認知症対策について

質問 事前登録の周知、見守りステッカーの導入について伺う。

健康福祉部長 見守りステッカー導入については、さらに検討して参ります。事前登録者の増加についてはプライバシーや個人情報に配慮しながら努めます。



AEDの設置拡大について

質問 夜間休日等は施設が施設されて使用できない現状がある、24時間使用できる体制づくりの進捗について伺う。

健康福祉部長 コンビニへの設置については他市の動向を見ながら、引き続き調査研究中でございます。警察署からは、市がAEDを提供するのであれば、駅前交番へ設置可能と口頭で回答されております。学校につきましては、休日・夜間に一般開放が行われる事があることから、屋外型AED収

納ボックスの設置について検討してまいりたいと考えております。



おもいやり駐車スペースの適正利用について

質問 本当に必要としている方が駐車できないという実態がある。場外アナウンスを導入してはどうか見解を伺う。

健康福祉部長 現在、駐車場にはアナウンス設備が無い為、直ちに実施することは困難であります。しかし、今後も啓発活動に重点を置いた取り組みを進めてまいります。

防災行政について

質問 家族防災会議の日の制定について伺う。

市民生活部長 仮に家族防災会議の日を制定しても、話し合いの場を持つことが担保されるわけではないと思いますので、現時点においては家族防災会議の日を制定する考えはございません。



吉川道隆 議員

高萩市教育大綱について

質問 ICT教育を推進すると言
うが、高萩市では校内LANの整備
は60%。無線LANは0%。それ
で推進していると言えるのか。県
内の無線LANの整備状況は、常
総市、行方市、美浦村は100%、
水戸市、つくば市、守谷市も約
93%以上。文部科学省は地方交付
税で整備を進めるよう通知してい
る。整備の差が教育の地域格差と
なる。本市の場合、エアコンより
も優先すべきだと思いがどうか。
教育部長 現在パソコン教室や職
員室に有線のLAN環境を整備し
ている。平成31年度末までに、計
画的に無線LAN環境の整備から
取り組んでいきたい。



質問 今年から英検3級を取得し
た中学生をイングリッシュキャン
プに派遣する事業がある。市の事
業としては物足りない。それより
も、ザ・ヤングアメリカンズとい
う、アメリカの若者が小中高生徒
たちと共に3日間で歌やダンスの
ショーをつくり上げるプログラム
に参加させたい。多くの英語によ
るワーク
シヨップ
を通じ、
体験の中
からさま
ざまなこ
とを学ぶ
すばらし
いプログ
ラム。できれば高萩に呼び、多く
の子どもたちを参加させたい。そ
れが無理なら、他の地域で行うツ
アーに高萩の子どもたちを派遣
し、参加させてほしい。



教育部長 ヤングアメリカンズの取
り組みは、私も県にいるときから
注目しているすばらしい事業。本
市での開催に当たっては課題も多
いが、つくば市の実証効果も勘案
しながら、慎重に導入について検
討したい。

その他の質問

○高萩市創生総合戦略について

研修会・派遣視察

○茨城県市議会議長会
第2回議員研修会

平成29年1月17日、北茨城市市
民ふれあいセンターにて、茨城県
市議会議長会主催の議員研修会が
行われ、5名の議員が参加しました。

○北茨城市議会との
合同研修会

平成29年1月26日、高萩市役所
仮設庁舎にて北茨城市議会議員と
の合同による研修会を実施しまし
た。「地方自治の意思決定と議会」
をテーマに常磐大学准教授の吉田
勉先生から講演をいただきました。

○本庁舎再建工事
進捗状況について

平成29年3月17日



議会日誌

27日	26・29日	25日	20日	19日	19日	18日	14日	14日	14日	5日	4月	29日	22日	22日	7日	3日	3日	1日	3月	28日	23日	22日	20日	10日	2月
市町村長・市町村議長会議	議会報告会	関東市議会議長会	市議会議長会定例会	議会改革特別委員会	議会全員協議会	北茨城市議会議長会定例会	議会広報委員会	道の駅に関する特別委員会	議会全員協議会	議会広報委員会	第1回定例会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会広報委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	第1回高萩・北茨城広域工業用水道企業団議会定例会	第1回高萩・北茨城広域水道組合議会定例会	第1回日立・高萩広域水道組合議会定例会	議会全員協議会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会全員協議会	全国市議会議員共済会代議員会	

島名 在住 男性

高萩にて定住して43年、自然環境 歴史 伝統文化に恵まれたこの土地に、家族共々感謝しております。

現在、日本経済は景気回復が進まず、厳しい状況にあります。私たち高齢者や若者の不安が増大しております。日常生活でも地域での交流にかけ、将来への不安（孤立化、孤独化など）で、近隣の共通の悩みとなっております。

大震災から6年が経過、今は復興のシンボルの市役所本庁舎の完成、市民にとっても嬉しい話題です。被災地での復興はまだ道半ばですが、そこから、地域活性化になるヒントがあると考えます。

最近、自然災害が多く改めて災害の恐ろしさを感じております。各人が防災意識を高く持ち地域の連携が不可欠です。

行政でも昨年から進めております地域コミュ

ニティーの再建についてより具体的な地域の特殊化を生かし、市民 行政 議会とで「三位一体」より有効に方向性を決定し、対応して頂きたいと思っております。

市民の皆さんも、住み慣れた高萩に愛着を持っており、住んでよかったと言われるように、全員で知恵を出し合い、一歩ずつ進んでいけたらと考えております。



傍聴においでください

第2回定例会(6月)予定

- 6月9日(金) 本会議 議案上程
- 12日(月) 本会議 一般質問
- 13日(火) 本会議 一般質問
- 15日(木) 本会議 議案質疑
- 16日(金) 文教厚生委員会
- 19日(月) 総務産業委員会
- 20日(火) 道の駅に関する特別委員会
- 21日(水) 議会改革特別委員会
- 23日(金) 本会議 採決

※日程等は変更になることがあります。

インターネット・FMでの放送予定



	インターネット	FM
本会議	○	○
総務産業委員会 文教厚生委員会 特別委員会	○	○

市のホームページの「高萩市議会」からお入りください。

委員会のインターネット放送は、無料で利用できる動画配信サイトのユーストリームを利用しています。使用環境によっては、見られない場合があります。

今回の3月定例会では、厳しい財政状況の中、慎重審議を重ね、平成29年度予算が可決成立しました。市職員においては、試行錯誤しての予算編成ご苦労様でした。

さて、4月から、高萩市をロケ地として、NHK朝の連続テレビドラマ「ひよっこ」が、放送されております。背景をチェックしながらテレビを見るのも一つの楽しみになると思います。最後に、これからも開かれた議会をめざし、また、手に取ってもらえるような紙面作りに取り組みます。



(根本 茂記)

議会広報委員会

- 委員長 飯田 毅 昭
- 副委員長 我妻 康 伸
- 委員 八木 敏 宏
- 八木 陽 子
- 渡辺 悦 夫
- 坪和 久 茂
- 根本 茂